

ADAM FERGUSSON

▪ Author of 'When Money Dies'

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Economics
- Finance
- Government
- Politics

Adamはジャーナリストで元MEPですが、ドイツの通貨が事実上無価値になった1920年代のドイツの超インフレの危機について、注目に値するベストセラ『When Money Dies』の著者として現在最もよく知られています。

Adamは1970年代初頭に世界経済が最初の石油ショックを受けて挫折したときに本を書いた - それは成長を殺しそして価格を押し上げた。「私が1973年に調査を始めたとき、イギリスのインフレは約10パーセントでした。そして1975年にこの本が発表されたとき、それは約25パーセントでした」とAdamは言います。「誰かが言った、「戻って、価格が暴走した1920年代に何が起こったのかを見なければならぬ」。本は第一次世界大戦後のドイツの経済崩壊の物語を語った。1923年の終わり頃 - ポンドまでのマークの数が地球から太陽までのメートル数に相当する一点にあった恐ろしい時。

ここ数年の間に、銀行危機と量的緩和により『When Money Dies』は世界中の金融機関や政府の間で流行しています。この本は、公共支出が手に負えないときに起こり得ることについての古典的な社会史研究です。この本は、2010年初めにアメリカで最大1,600ドルの中古コピーを売買することでカルト的になりました。また、ウォーレンバフェットが本をひっくり返していたことが日曜日の時に報告されました。このニュースは、Adamを「ウォーレン・バフェットの失われた経済の第一人者」と呼んでいる国際的な報道機関によって活気づいた Warren Buffetはこの噂を否定しているが、再発行された本は中国語の2つのバージョンを含む膨大な量で販売されている。

Adamはケンブリッジで歴史を卒業し、後にグラスゴーヘラルド、統計家、そしてタイムズと共にジャーナリストになりました。彼は1979年から1984年までウエストストラスカイドの欧州議会のメンバー、1984年から1989年までヨーロッパ外務省のジェフリーハウの特別顧問、そしてタイムワナーを含むヨーロッパの国際商取引に関するコンサルタントを務めました。アルフレッドダンヒル、リシュモン。

彼は3冊の小説を含む5冊の本を書いた。多くの記事やパンフレット。三つの音楽コメディ。そして多くの軽い詩。